

船舶事故調査報告書

平成22年2月4日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）
委員 山本 哲 也
委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年8月2日07時10分ごろ本船及び船長が発見された。）
発生場所	不明（神奈川県横須賀市海瀬島灯台から真方位259° 1,300m付近（概位 北緯35° 12.6′ 東経139° 43.3′）で本船及び船長が発見された。）
事故調査の経過	平成21年8月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート ^{アシカ} ASIKA、5トン未満 235-15074 神奈川、個人所有 3.68m(Lr)×1.47m×0.61m、FRP ディーゼル機関、5kW、昭和58年3月
乗組員等に関する情報	船長 男性 73歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和56年8月6日 免許証交付日 平成19年2月2日 (平成24年6月29日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年8月2日（日）06時40分ごろ、船長1人が乗り組み、釣りの目的で、横須賀市舟倉の平作川沿いの係留地を出発し、横須賀港第7区横須賀市久里浜に位置する東京電力横須賀火力発電所南側の防波堤（以下「南側防波堤」という。）沖の釣り場に向かった。 南側防波堤西端付近で釣りをしていた人（以下「釣り人A」という。）は、07時10分ごろ、南側防波堤西端から東方約100m、南方約80mのところ、無人の状態、旋回中の本船と付近で浮いている船長を発見したので、携帯電話で瀬渡船の船長に救助を要請し、07時12分ごろ瀬渡船の船長が118番に通報した。 釣り人Aは、南側防波堤に向かって泳いでいた船長が「助けてくれ。」と叫んだのを聞いたが、まだ距離があるので、クーラーボックス等を船長に向かって投げた。船長は南側防波堤まで約10mに近づいたとき溺れ始め、釣り人Aなど4人が救助するため海に飛び込んだが、船長は海中に沈み行方不明になった。

	海上保安部、消防署及び瀬渡船が捜索を行った結果、船長は、同日08時23分ごろ南側防波堤西端付近の海底で、消防署の救助隊により発見され、病院に搬送されたが、溺死と検案された。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風力 2、気温 約23℃、水温 約25℃ 海象：平穏、潮汐 ほぼ低潮時 特記事項：強風警報、波浪注意報等は発表されていなかった。	
その他の事項	船長は発見時、上衣は白色の半袖肌着、下衣はベージュ色のズボンを着ていたが、救命胴衣は着用していなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 船長は、救命胴衣を着用せずに落水し、溺水した可能性があると考えられる。 船長が落水した状況については、目撃者はおらず、明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が横須賀港第7区の南側防波堤南方沖を航行中、1人で乗り組んでいた船長が救命胴衣を着用せずに落水したため、発生した可能性があると考えられる。	